

## 避難情報に注意しましょう

これからの時期は、豪雨による河川のはん濫や土砂災害発生危険性が高くなります。避難情報に注意し、災害の危険が迫ったら迷わず避難しましょう。自宅が安全な場合は、2階への移動なども避難です。

また、地震や洪水などの災害に備え、防災マップを活用し、事前の準備や災害時の避難方法などを各家庭で考えておきましょう。



ウェブ版  
防災マップ



## 避難情報（警戒レベル）の発令

避難情報など (警戒レベル)				河川水位や雨の情報 (警戒レベル相当情報)		
警戒 レベル	状況	住民がとるべき行動	避難情報など	防災気象情報（警戒レベル相当情報）		
				浸水の情報（河川）	土砂災害の情報（雨）	
5	災害発生 または切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保	5 相当	はん濫発生情報	大雨特別警報 (土砂災害)
~~~~~ 〈警戒レベル4までに必ず避難！〉 ~~~~~						
4	災害のおそれ 高い	危険な場所から 全員避難	避難指示	4 相当	はん濫危険情報	土砂災害警戒情報
3	災害のおそれ あり	危険な場所から高齢者・ 障がい者は避難	高齢者等避難	3 相当	はん濫警戒情報 洪水情報	大雨警報 (土砂災害)
2	気象状況悪化	自らの避難行動を 確認	大雨・洪水注意報	2 相当	はん濫注意情報	—————
1	今後、気象状況 悪化のおそれ	災害への心構えを 高める	早期注意情報	1 相当	—————	—————

## 災害発生を想定して ~7月2日(日) 令和5年度 南魚沼市民総合防災訓練を実施しました~

市役所本庁舎では災害対策本部を模擬設置し、緊急情報の発信訓練、市内公共施設などに避難所の模擬開設、市内の道路状況のパトロールを行いました。また、中之島小学校を主会場とした防災訓練では、児童たちがさまざまな体験や講習を通して防災について学びました。



災害対策本部を設置



起震車体験



災害救助犬の紹介



濃煙テント体験



消火器体験

いつどこで発生するかわからない災害に備え、いざというときに「自分の身は自分で守る」、「自分たちの地域は自分たちで守る」ということを意識し、行動できるように準備をしておきましょう。

市では、防災情報の周知や地域の防災活動への支援など、防災・減災への取り組みを推進していきます。